

平成27年度 「野生生物と社会」学会 総会 議事録

日時：2015年11月22日（日）14：00～14：45

場所：琉球大学共通教育棟1号館1階1-118

1. 会長挨拶（赤坂）

2. 議長選出

議長選出に移り、柳川理事が議長に選出された。これ以降、柳川理事が議長となって議事を進行した。

3. 【議決事項1】平成26年度事業報告・決算報告および監査報告（資料1：鈴木・小寺）  
鈴木事務局長から、資料1に基づいて、平成26年度事業報告・決算報告が行われた。平成26年度の会員数は、47名増、47名減で、差し引き0名で428名のままであった。平成25年度は、学会誌を2冊発行したが、1号の遅れは取り戻せていない。決算については、前年度の繰越額がマイナス94,341円の赤字となったが、財政再建化の取り組みにより、昨年度決算は、1,186,228円の黒字となった。財政再建化の取り組みにご協力いただいた会員の皆さまに感謝申し上げます。ただ、学会誌の1号の遅れをまだ取り戻せていない分の余剰金も含まれている。

続いて、小寺監事から監査報告があり、収支計算書は適正であることが報告された。

平成26年度事業報告・決算報告に対して、承認を諮ったところ、賛成多数により承認された。

4. 【議決事項2】平成27年度事業計画・予算計画および中間報告（資料2：鈴木）

鈴木事務局長から、資料2に基づいて、平成27年度の事業計画・予算計画および上半期の中間報告が行われた。会員については、今年度になってから51名増加している。また、平成27年度の予算計画の根拠についても、資料2の通り説明された。

平成27年度事業計画・予算計画に対して、承認を諮ったところ、賛成多数により承認された。

5. 【報告事項1】機関リポジトリ方針について（資料3：鈴木）

鈴木事務局長から、昨日の理事会において、制定された機関リポジトリ方針について資料3のとおり、報告された。

主な意見

・この方針で結構だと思うが、今は大学の機関リポジトリ等も即オープン化していく傾向にある。今はCiNiiの収入も大事なのでこれでよいと思うが、他学会の状況等も考

慮しながら、検討していただいた方がよい。

6. 【報告事項2】学会誌とフォーラム誌発行状況（資料4：梶・資料5：角田）  
梶学会誌編集委員長から、資料4のとおり、学会誌発行状況について説明があった。  
角田F誌編集委員長から、資料5のとおり、フォーラム誌発行状況について説明があった。
7. 【報告事項3】活動報告 - 青年部会、行政研究部会、男女共同参画（資料6：安田、資料7：野崎、資料8：八代田）  
安田青年部会長から、資料6の通り、平成26年度活動報告、平成27年度活動予定について説明があった。  
増澤行政研究部会事務局より、資料7のとおり、平成26年度活動報告、平成27年度活動予定について説明があった。  
八代田男女共同参画担当より、資料8のとおり、説明があった。例年10月の男女共同参画学協会連絡協議会に八代田理事が出席し当学会の状況について報告。今大会では託児施設開設の案内をし、1名申込み利用予定。
8. 【報告事項4】第1期将来構想計画の結果および第2期将来構想検討について（資料9：鈴木・資料10：上田）  
鈴木事務局長より、資料9の通り、第1期将来構想計画に基づく数々のアクションの結果として、財政立て直しの当初目標は達成、会員数および大会参加者数についても増加傾向にある点について説明があった。また、前回将来構想から5年目の節目の年となるので、第2期将来構想検討WGを発足させたことについて報告された。  
また、上田第2期将来構想WG副座長から、資料10の通り、学会のグランドデザインや目標値について検討中であることが報告された。将来構想アンケートへの協力も呼び掛けられた。
9. 次回、次々回の大会開催地について  
鈴木事務局長より、2016年は東京農工大（会期11月4日~6日）、2017年は帯広畜産大（会期末定）で大会が開催予定であることが報告された。
10. 寄付のお礼（資料11）  
赤坂会長より、資料11の通り、財政健全化のために会員から寄せられた寄付（155,000円）へのお礼を申し上げた。